

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 3 月 24 日作成)

小委員会名	集合住宅管理小委員会	主 査 名：長谷川 洋 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築経済委員会	委員長名：眞嶋 二郎
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・本小委員会は、管理や建物保全の適正化等のマンション管理問題の解決を主な目的とする。具体的には、以下の研究を実施する。</p> <p style="padding-left: 2em;">今後急増する高経年分譲マンションを主対象とし、その居住環境および価値を再生する多様な仕組み(手法、法制度等)、マンション再生を円滑化するための管理のあり方、マンション管理組合の区分所有法上の能力・運営方法等についての提案型研究を行う。</p> <p style="padding-left: 2em;">区分所有者間の合意形成手法に関する問題解決型研究を実施する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：あり</p> <p>主査 長谷川 洋(国土交通省国土技術政策総合研究所)</p> <p>幹事 齊藤 広子(明海大学不動産学部不動産学科)</p> <p>幹事 村上 心(椋山女学園大生活科学部)</p> <p>委員 阿部 一尋(NPO 法人横浜マンション管理組合協議会)</p> <p style="padding-left: 2em;">今井 俊夫(今井環境建築事務所)</p> <p style="padding-left: 2em;">小杉 学(愛知産業大学建築学科)</p> <p style="padding-left: 2em;">首藤 亮一(首都大学東京大学院工学研究科建築学専攻)</p> <p style="padding-left: 2em;">関 栄二(明海大学不動産学部不動産学科)</p> <p style="padding-left: 2em;">辻 寿一(大阪樟蔭女子大学学芸学部)</p> <p style="padding-left: 2em;">生川慶一郎(大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻)</p> <p style="padding-left: 2em;">西戸 啓陽(明海大学不動産学部不動産学科)</p> <p style="padding-left: 2em;">藤本 佳子(千里金蘭大学人間社会学部)</p> <p style="padding-left: 2em;">米野 史健(国土交通省国土技術政策総合研究所)</p> <p style="padding-left: 2em;">山本 理(長谷工総合研究所)</p> <p style="padding-left: 2em;">脇山 善夫(独立行政法人建築研究所)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2005 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keizai/shugou/

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回（年度内計画を含む）
刊行物 （シンポジウム資料等は 除く）	なし
講習会	なし
催し物 （シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等）	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント 等	1．国交省社会資本整備審議会基本制度部会報告案「新たな住宅政策に対応した制度的枠組みはいかにあるべきか」に関する意見を住宅の地方性小委員会、住宅需給構造小委員会と共同で国交省へ提出した(8/12)。
目標の達成度 （当初の活動計画と得ら れた成果との関係）	1．マンション再生を実現する上での課題の体系的整理及び多様なマンション再生を実現する法制度のスキーム提案ができた。 2．韓国におけるマンションのリモデルに関する法制度等の情報収集ができた。 3．以上より、当初の目的を概ね達成できた。
委員会活動の問題 点 ・課題	1．委員会の性格上、実務家も多く委員の全員が集まることは難しい（ただし、委員の協力を得て常に 2/3 を越える委員等の参加を得ている）。来年度はさらに多くの委員の参加を得て、活発な委員会運営を行いたい。
その他の活動状 況・研究成果	・2005年度は、マンション再生を実現する上での課題の体系的整理及び多様なマンション再生を実現するための制度スキームの提案を行った。 ・また、韓国の集合住宅の再生に係る事例、法制度等の資料収集及び勉強会を実施した。2006年度に韓国の集合住宅リモデルの視察、韓国建築学会等との交流を企画中。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。